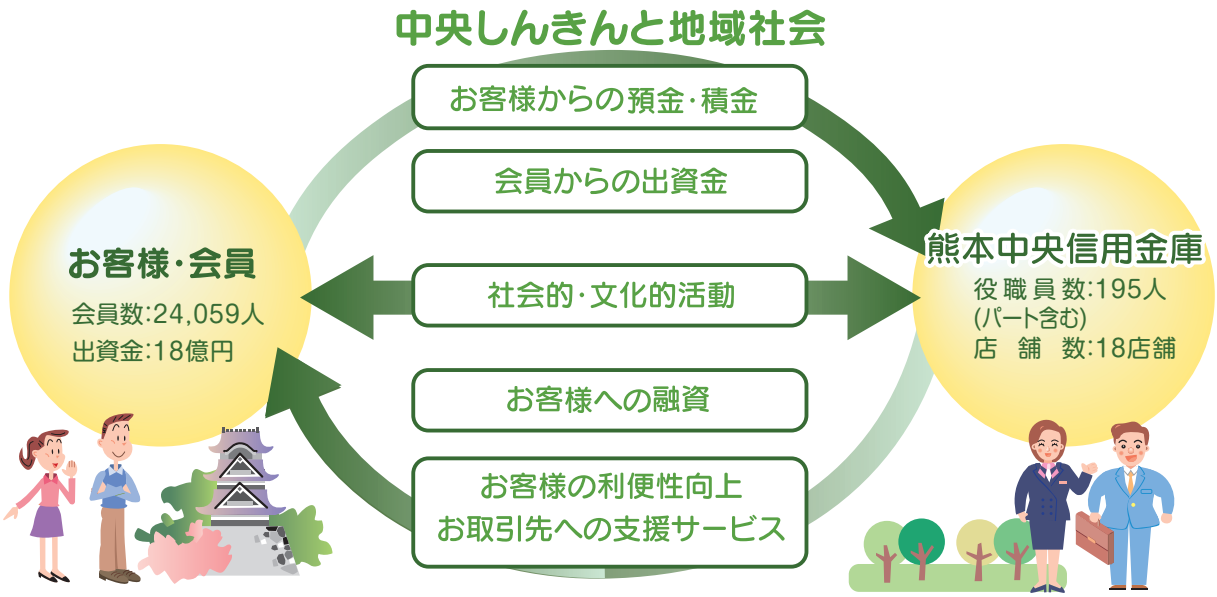
◆地域経済活性化への取組みについて

中央しんきんは、地元の中小企業者や住民の皆様が会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切なご預金を、地元で資金を必要とされるお客様にご融資を行い、事業や生活の繁栄をお手伝いするとともに、地域社会の一員として地元の皆様との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育、スポーツ振興など幅広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

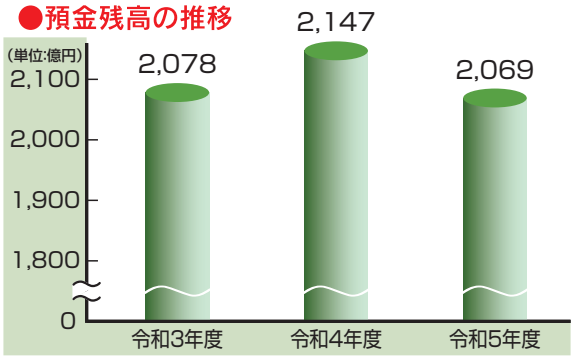


お客様の預金について

中央しんきんの令和６年３月末の預金残高は、2,069 億円です。

地元の皆様からの信頼のバロメーターである預金残高は、安定して推移しております。

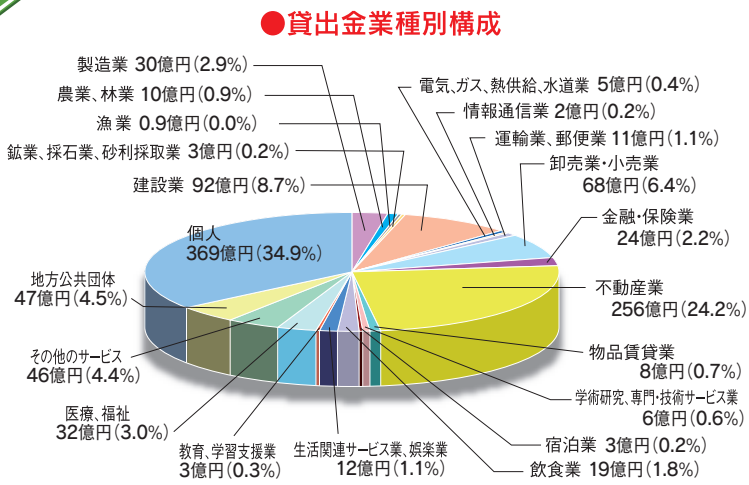
預金残高
2,069 億円



お客様への融資について

お客様からお預入れいただいたご預金は、地域経済の活性化と円滑な資金供給に資するため地域に還元しております。また、特定の業種に偏らないよう、バランスのとれた融資を心がけております。

貸出金残高
1,056 億円



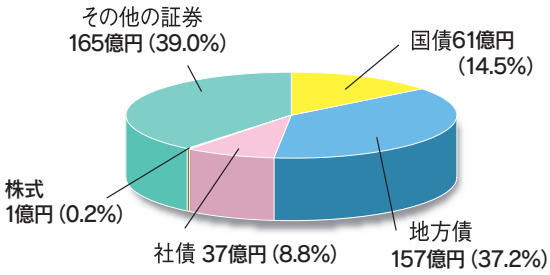
融資以外の運用について

中央しんきんは、お客様のご預金をご融資による運用の他に、預け金や有価証券等により運用を行っております。

なお、有価証券の運用については、安全性の高い債券を中心とした資産運用に努めております。

預け金残高	有価証券残高
607億円	422億円

●有価証券残高構成



今期決算に関する事項

令和５年度決算についても、貸出金残高の増加や効率的な市場運用などにより収益確保を図りました。その結果、496百万円の業務純益、本業の利益を示すコア業務純益は 496百万円を計上しました。なお、金融機関の健全性を示す指標である自己資本比率は、国内基準の 4%を上回る 10.20%となっております。

今後も環境の変化に柔軟に対応し、経営資源の有効活用と再配分を進めながら安定的な収益確保に努め、地域の皆様の期待と信頼に応えられる態勢づくりに努めてまいります。

業務純益	496百万円
コア業務純益	496百万円
経常利益	603百万円
当期純利益	406百万円
自己資本比率	10.20%

地域のお取引先への支援について

当金庫は、中小企業経営強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けております。

「経営革新等支援機関」は、多様化・複雑化する中小企業の方の経営課題に対し事業計画の策定・支援などの専門性の高いご支援を行うものです。

当金庫は、「経営革新等支援機関」として、これからも中小企業の皆様の支援に積極的に取り組んでまいります。

認定証

熊本中央信用金庫 殿

中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律に基づき、貴殿を九財金２第１０２号及び２０１２１０１６九州第１号により経営革新等支援機関として認定したことを証する

平成24年11月5日

内閣府特命担当大臣　中塚 一宏

経済産業大臣　枝野 幸男

文化的・社会的・地域貢献活動について

中央しんきんでは、金融を通じての「経済的貢献」だけでなく、「文化的貢献」「社会的貢献」を行う責任を有していると考え、地域貢献活動にも積極的に取り組んでおります。

主な地域貢献活動

- 地域の祭り・イベントへの参加
- 地域の清掃活動
- 使用済み切手の寄贈
- 貯蓄教育を兼ねた幼稚園・保育園への訪問
- 地域の文化・芸術・スポーツの振興
- インターンシップの受け入れ
- 地元プロスポーツチームへの協賛
- etc・・・

活動内容の詳細は 20 21 ページをご覧ください。